

握んで入れておべんとうバス

◎対象

・どなたでも

◎教科・活用場面

自立活動 国語算数



◎ねらい

- ・指や手のひらを使って握む、箱に入れる動作により、手指の巧緻性や固有感覚を養う。
- ・数を数えながら取り組むことで数概念や一対一対応の習得。
- ・終わりのある課題により、見通しを持って取り組む力を伸ばす。



◎使い方

- ・バス(ホワイトボード)にのせた具材を一つずつ握んで箱に入れる。
- ・形に注目できるように触れる時間を増やしたり、絵本に合わせたり、呼名したり、数を数えたり等々児童に応じた支援で取り組む。



◎作り方

材料:フェルト、刺繍糸、綿、目玉シール、箱、バスのイラスト、あればホワイトボード

- ①お弁当バスの具材をつくる。
- ②バスのイラストをラミネートする。
- ③具材を入れる箱を用意する。

- ・綿を入れず、布用ボンドやシールフェルトを使用して作成も可能です！
- ・伸ばしたい力に合わせて使い方の工夫がいくつもできる魅力的な教材です！